

最旬

軽ビギナー&リターン組購入応援ガイドBOOK

ヤエスメディアムック 938
[driver 特別編集]

軽自動車完全ファイル

2025 - 2026



○と×で
徹底評価
カテゴリ別
最新軽自動車
アルバム



はじめてでも安心

ディーラーde新車購入 おかえり、ダイハツ!

[自粛から
復帰]

[軽EV実験!]

電費のホント/荷物どれだけ積める?

軽トラック&福祉車両カタログ/カスタムパーツコレクション

[宿命の対決] Nボックス ジョイ×スペーシア ギア/ワゴンR スマイル×ムーヴ キャンバス

最旬 軽自動車完全ファイル 2025-2026

令和7年4月22日発行 発行所 八重洲出版 発行人 酒井雅康 編集人 小口泰彦

●本社：東京都中央区八丁堀4-5-9 ☎03(3552)8431(代表)
●支社：大阪府吹田市芝芝町4-1 美貴ビル502 ☎06(6310)0822



ERGOSTER

自然にフィットするボディーライン、
ローポジション、フラット座面、エッジの効いたショルダー、
全てをマイルドに仕上げ、
心地良さを追求したスポーツモデル、
エルゴスター。

¥148,500~¥178,200(税込)

- 高級スウェード調生地
(サイド部はPVCレザー、センター部はメッシュ地、
グラデーションロゴBEのセンター部は専用生地)/
タフレザーブラック:PVCレザー
- 全5色(グラデーションロゴBE/ブラックBE/
チャコールグレーBE/レッドBE/タフレザーブラック)
- 難燃生地
- シートヒーター搭載モデル有り(12V専用)
- 保安基準適合モデル
- 日本製
- 着座センサー搭載(座面部)
※車種によっては、対応できない場合があります。
- 重量:本体/約14.8kg
(タフレザーブラックは約16.0kg)、
別売アームレスト1つ/約1.0kg、
写真のモデル/約18.0kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様
SEAT HEATER対応 車検もOK!

写真のモデルは、ERGOSTER・
タフレザーブラック(E64TSR)+
別売アームレスト・タフレザーブラック
(右用:P51ARR、左用:P52ARR)です。



DIGO III LIGHT CRUZ

¥129,800~¥159,500(税込)

- 高級スウェード調生地(グラデーションロゴBEのセンター部は専用生地)
- 全4色(グラデーションロゴBE/ブラックBE/チャコールグレーBE/レッドBE)
- 難燃生地 ●シートヒーター搭載モデル有り(12V専用)
- 保安基準適合モデル
- 日本製
- 着座センサー搭載(座面部)
※車種によっては、対応できない場合があります。
- 重量:本体/約15.5kg、
別売アームレスト1つ/約1.0kg、
写真のモデル/約17.5kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様
SEAT HEATER対応 車検もOK!

写真のモデルは、
DIGO III LIGHT CRUZ・グラデーションロゴBE(D44GSN)+
別売アームレスト・ブラックBE
(右用:P51AAN、左用:P52AAN)です。



BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO., LTD.

ブリッド株式会社 BRIDE®は、
ブリッド株式会社の登録商標です。

〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号 電話:(052)689-2611 ファクス:(052)689-2612

※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。



ZAOU

¥154,000~¥178,200(税込)

- スウェード調ブラック:
高級スウェード調生地(一部PVCレザー)/
タフレザーブラック:PVCレザー
- 全2色(スウェード調ブラック/タフレザーブラック)
- 難燃生地
- シートヒーター搭載モデル有り(12V専用)
- 保安基準適合モデル ●日本製
- 着座センサー搭載(座面部)
※車種によっては、対応できない場合があります。
- 重量:本体/約14.8kg(タフレザーブラックは約16.0kg)、
別売アームレスト1つ/約1.0kg、
写真のモデル/約18.0kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様
SEAT HEATER対応 車検もOK!

写真のモデルは、
ZAOU・タフレザーブラック(L21TSR)+
別売アームレスト・タフレザーブラック(シート)
(右用:P53ARR、左用:P54ARR)です。

ブリッド&エディルの最新情報は、こちら!
<http://bride-jp.com>



定価: 1,540円 本体 1,400円®

雑誌 69069-48 ©八重洲出版 2025 Printed in Japan

ISBN 978-4-86144-841-6
C9475 ¥1400E



●バックレストの全高は860mmとほかのモデルよりも抑えられ、コックピットまわりが狭い車種に取り付けられるようになっている。オプションのアームレストの価格は右用・左用の各1個で9900円(固定式)、2万2000円(有段式)



●適度な硬さの座面と、高いホールド性を発揮するバックレストを採用。ロングドライブでの疲労を軽減させる快適さを提供してくれる

スリムなデザインで快適な乗り心地

DIGO III LIGHT CRUZ

[ディーゴスリー
ライト クルーズ]

価格：12万9800～14万800円(シートヒーターなし) / 14万8500～15万9500円(シートヒーター付き)
カラー：グラデーションロゴBE、ブラックBE、チャコールグレーBE、レッドBE

ラインアップするブリッドでは、キャビンの狭いキャブオーバータイプ、の軽トラックスカイや軽トラックにも装着できるモデルを用意する。まずは、トラックなどへの装着も考慮して設計された「ZAOU(ザオウ)」。長時間の運転や乗降する機会も多いトラックドライバーの疲労を軽減するため、フラットな座面やドライバークラッシュを包み込むようにホルダーするバックレスト形状を採用する。シート表皮には汚れや水分を拭き取りやすいPVC(ポリ塩化ビニル)レザーのほか、スウェード調生地&PVCレザーのコンビモデルも用意。ともに耐久性の高さとスポーティなデザインを両立している。

もうひとつは、「DIGO III LIGHT CRUZ(ディーゴスリーライトクルーズ)」だ。軽パンのようなタイトなキャビンの車種にも装着できるように、シヨルダサポーターとシート座面をスリム化。シート幅を485mmに抑えたコンパクトなコンフォートシートとなっている。一見フラットな座面だが、適度に硬さのあるウレタンと高張力ネットが尻の形にフィットし、ハムストリングや膝窩(ヒザの裏側)までサポート。また、ニーサポート部分も低く設計され、乗降もスムーズだ。

両モデルともオプションの専用アームレストやシートヒーター付きモデルも用意。より快適なロングドライブを実現する。仕事でクルマを使う職人や個人事業主にとっても、体のコンディショニングや仕事のパフォーマンスの向上につながるだろう。

グリップ感や
フィット感に優れる



ハンドルカバーSタイプ
カーボン調レッドロゴ
ブラック
価格：3960円

レーシーなカーボン調素材のPVCレザーを使い、インパネのドレスアップと質感を向上。センターマーク付きで前輪の切れ角がつかみやすい。



●シート下にあるエンジンルームのメンテナンス性にも考慮し、一部の車種にはエンジンフードが開閉できるヒンジ付きレールを設定



●足を伸ばす乗用車に対し、足を踏み下ろす方向でペダルを踏みキャブオーバー車に合わせ、スムーズに操作できるよう座面先端を短く設計

専用のシートレールを
シートの交換時に使用

純正シートは座面厚を稼ぐため座面を凹形状にしている。社外シートへの交換では従来のレールだと着座高が上がるので、パネルの凹みに追いつく特殊形状のレールを開発。価格は右席・左席の各1個で2万8600円(ハイセットトラックジャンボ用)、3万5200円(エブリイ用)。



●適度なシヨルダールとサイドサポートによって、行中にさまざまな方向から受ける重力や遠心力に対する体の動きをホールド。上体を支える力を緩和できるので疲労も減る

サポート性と
ペダルの操作性を向上

ZAOU

[ザオウ]

価格：15万4000～15万9500円(シートヒーターなし) / 17万2700～17万8200円(シートヒーター付き)
カラー：ブラック、タフレザーブラック



●バックレストの左右にはロングドライブをサポートする可倒式のアームレストもオプション装着できる。価格は右用・左用の各1個で9900円(固定式)、2万2000円(有段式)

軽商用車でも快適なロングドライブを

BRIDE

Sponsored by ブリッド ☎052-689-2611 <https://bride-jp.com/>

過酷なモータースポーツをはじめ多様な用途で使われるシートを開発するブリッド。軽商用車の乗り心地を激変させるシートがこれだ。

文=本誌・江郷 写真=藤井 修 photo by Osamu Fujii

プロの疲労軽減にもピッタリ
働くクルマである軽トラックスカイや軽トラック。その荷室の広さを活用すれば遊び道具をたっぷり積み込めるし、車両価格や維持費の面でも懐に優しいので、キャンプやアウトドアアクティビティを楽しむために選ぶユーザーも増えている。そんな遊びのフィールドを広げてくれる軽トラックスカイや軽トラックだが、ふだん使いでやはり気になっているのが快適性だ。特にシートは比較的短距離での使用を目的とし、コストも優先しているため、クッション性やホールド性、質感はいまいち。ロングドライブで使うのならアフターシートに交換したいところだ。日本人の体型に合わせたシートを